

2026年6月度 月次業績報告

【第52期 2026年3月～2027年2月】

株式会社ポブラ

■出店関連(※LP(ローソン・ポブラ)店舗を除く)

① 有人店舗

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	累計
出店	1	1	1	1									4
閉店	2	1	1	1									5
期末店舗数	185	185	185	185									

② 無人店舗

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	累計
出店	4	3	1	6									14
閉店	0	0	0	0									0
期末店舗数	94	97	98	104									
①+②合計	279	282	283	289									

■売上関連(※無人店、LP(ローソン・ポブラ)店舗を除く)

		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
既存店※2	日商(千円)	173	180	180	175								
	前年比	101.8%	99.3%	102.5%	99.9%								
	客数(人)	309	343	341	347								
	前年比	99.2%	97.4%	98.1%	97.4%								
全店	客単価(円)	560	524	529	503								
	前年比	102.6%	101.9%	104.5%	102.6%								
	日商(千円)	138	140	140	135								
	前年比	89.0%	86.6%	89.4%	86.5%								
全店	客数(人)	253	274	273	275								
	前年比	88.0%	86.6%	87.7%	86.9%								
	客単価(円)	544	511	515	489								
	前年比	101.2%	100.0%	102.0%	99.5%								
全店	売上高前年比	89.1%	87.3%	87.4%	90.3%								

■参考数字(LP(ローソン・ポブラ)店舗を含む既存店売上前年比)※無人店は除く

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
LP店を含む	102.7%	100.8%	104.0%	100.5%								
うちLP店のみ	103.0%	101.4%	108.0%	100.9%								

■都道府県別店舗数(※LP(ローソン・ポブラ)店舗を除く)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
茨城県	5	5	5	5								
群馬県	0	0	0	2								
埼玉県	16	16	15	15								
千葉県	21	20	20	20								
東京都	39	39	40	41								
神奈川県	16	16	16	16								
滋賀県	3	3	3	4								
京都府	3	3	3	3								
大阪府	12	12	12	12								
兵庫県	10	10	10	10								
奈良県	0	0	0	1								
鳥取県	1	1	1	1								
島根県	8	8	8	8								
岡山県	20	21	21	21								
広島県	74	76	76	77								
山口県	2	2	2	2								
愛媛県	2	2	2	2								
福岡県	32	32	33	33								
佐賀県	6	6	6	6								
熊本県	9	10	10	10								
総店舗数※1	279	282	283	289								

※1 「総店舗数」月末の店舗数

※2 「既存店」オープン日翌月から起算し、13ヶ月目以降の店舗

■ポブラグループ店舗数

ポブラ・生活彩家事業	279	282	283	289								
ローソン・ポブラ事業	131	132	133	134								
商品供給事業	19	19	20	20								
ドラッグ事業	2	2	2	2								
飲食事業	2	2	2	2								
その他小売事業		1	1	1								
グループ総店舗数	433	438	441	448								

【6月度コメント】

6月は既存店日商比でほぼ前年並みの結果となりました。
 ・前年の梅雨明けが6月中と早かったことに加え、今年は低気温・降雨日数が多く、飲料・ビール・アイス・乳飲料などの売上は伸び悩みましたが、一方で菓子やカウンターフーズ・カップ麺・雨具などの売上が大きく伸びています。
 ・ポブラオリジナルのポブ弁は、チキン南蛮弁当、MAXグリル弁当などの定番商品を中心に、引き続き好調に推移しています。
 ・6月に品揃えを強化した半生菓子は大幅に売上を伸ばしました。
 ・今期リニューアルをしたカフェラテを中心に、FFコーヒーは価格の優位性もあり2桁伸長となっています。